

(お願い)

この通信教育は、直接火葬業務に携わる職員及び嘱託職員並びに指定管理者、委託業者等幅広く受講対象といたしておりますので、該当する方に本書をご回覧いただきますようお願い申し上げます。

働きながら
学びたい皆様へ



火葬に従事する方やこれから携わる予定の方など

様々な方々に好評を得ております！

火葬技術管理士通信教育 (資格認定証交付)

◆募集期間は年3回各2ヶ月間。2～3月、6～7月、10～11月です◆

◎ **2級コース**・・・通信授業3カ月、面接授業1日。
受講資格は問いません。

◎ **1級コース**・・・通信授業3カ月、面接授業1日。
2級コース修了者又は別紙の学歴・経験者
以下の方は面接授業が免除されます。

- ・火葬場管理者研修会5年以内の修了者
- ・通信教育2級コース修了者で1級コースを受講される方

※ 詳細は別紙要項をご覧ください

特定非営利活動法人日本環境斎苑協会

〒210-0828

神奈川県川崎市川崎区四谷上町10-6

Tel 044-270-0123 Fax 044-270-0766

ホームページアドレス <http://www.j-sec.jp>

火葬技術管理士通信教育内容一覧

名 称	火葬技術管理士通信教育
授 業 形 態	通信授業＋面接授業
コ ー ス	2級コース、1級コース
受 講 資 格	2級;受講資格は問いません 1級;別に受講生募集要項に定める
通信授業期間 (3ヶ月間)	通信授業期間は年3回 4～6月 8～10月 12～2月
通信授業の内容	1.火葬概論、墓理法、炉の維持管理 2.燃焼の原理、火葬場の建築、他 3.環境保全策、修了レポート、他 (3分冊に分けて、1ヶ月1分冊学習)
添削問題・レポート	月1回提出 添削(採点・指導)して返送
面 接 授 業	通信授業終了の翌月 川崎市周辺・大阪市周辺の2会場 のうち 希望会場で1日行う (火葬場管理者研修会・2級コース修了者は免除)
認 定 証	面接授業終了後 2級、1級 認定証交付
受 講 料 (一般者の場合)	2級 52,000円 1級 72,000円

☆ 詳細は、別紙募集要項をご覧ください。

特定非営利活動法人日本環境斎苑協会

火葬技術管理士通信教育
受講生募集要項

日本の火葬率（普及度）は99.97%（平成26年度実績）で世界のトップです。火葬は古く新しい葬法です。今や世界各国でも火葬率は上昇しており、当会が入会しているICF（国際火葬連合）も平成8年に国連の諮問機関として認定されました。

1 火葬技術管理士通信教育									
<ul style="list-style-type: none"> ■ 火葬場管理者（場長又は所長）及び火葬の技術的な責任者、又は火葬炉の維持管理を担当する火葬専門技術者としての適格者である火葬技術管理士（1級・2級）を通信教育の方式で養成するものです。 ■ 現在、地方公務員や民間従事者の資格取得者が火葬場で、火葬場管理者から係員に至るまで広く活躍中です。 									
1-1 通信教育のノウハウ									
<ul style="list-style-type: none"> ■ 約30年間にわたる厚生大臣認定の廃棄物処理施設技術管理者通信教育や厚生省委託の環境衛生技術者通信教育の実施（（一財）日本環境衛生センター）により培われたものです。 									
1-2 通信教育の進め方									
<ul style="list-style-type: none"> ■ 通信授業を3ヶ月間、3分冊のテキストを1ヶ月で1分冊ずつ学習した後、○×式などの回答とレポートを提出。誤回答やレポートについて添削（採点・指導）し、返送します。 ■ 面接授業は1日のみ、通信授業終了後に川崎市周辺か大阪市周辺で受けます。（火葬場管理者研修会5年以内の修了者及び2級修了者で1級を受講される方は面接授業が免除されます。） ■ 全課程を修了すれば、当会認定の火葬技術管理士（2級・1級）の資格が取得できます。 									
1-3 通信教育の2級・1級コースと受講料									
<ul style="list-style-type: none"> ■ 2級コース：火葬の基礎的な知識・技術を保有し、火葬場の技術上の適格者及び1級受講資格者を養成します。 ■ 1級コース：火葬の幅広い実際的な知識、技術並びに管理監督の知識を有し、火葬炉数が3基以上又は火葬従事職員が3名以上の火葬場の適格者を養成します。 <p>※ 1級を受講される方で2級を修了、且つ研修会を修了されている方は、2級修了と同じ受講料になります。</p>									
2 級	一般			協会法人会員			協会個人会員		
	通常	研修会 修了	/	通常	研修会 修了	/	通常	研修会 修了	/
	52,000	40,000	/	36,000			50,000	39,000	/
1 級	一般			協会法人会員			協会個人会員		
	通常	研修会 修了	2級修了	通常	研修会 修了	2級修了	通常	研修会 修了	2級修了
	72,000	60,000	56,000	50,000			39,000	69,000	58,000

1-4 履修科目

■ 2級コース：①火葬概論－葬法の種類、火葬の歴史・効果、施設・人の近代化、事故防止等、②墓地埋葬法、③火葬炉の維持管理－運転管理、保守点検等、火葬業務の実際等、④燃焼の原理と実際－やさしい燃焼学・ダイオキシン類排出抑制対策、⑤火葬場の建築・環境整備、⑥火葬場の環境保全などの6科目、2回の自由レポート作成及び修了レポート（火葬作業マニュアル）の作成。

■ 1級コース：①火葬概論－葬法の種類、火葬の歴史・効果、運営管理の近代化、危機管理等、②墓地埋葬法、③火葬炉の維持管理－運転管理、保守点検等、火葬業務の実際・排ガス処理装置の保全等、④燃焼の原理と技術革新－やさしい燃焼学、⑤火葬場の建築・環境整備、⑥火葬場の環境保全・ダイオキシン類排出抑制などの6科目、2回の自由レポート作成及び修了レポート（危機管理マニュアル）の作成。

1-5 受講資格

■ 2級コース：受講を希望する者（学歴や実務経験を問いません）

■ 1級コース：次の表のとおり

必要学歴	必要経験年数
① 2級コースの全課程を修了した者	実務経験0年
② 4年制大学卒(理工系卒)	実務経験0年
③ 4年制大学卒(理工系以外卒)	実務経験1年以上
④ 短期大学・高等専門学校(理工系卒)	実務経験3年以上
⑤ 短期大学・高等専門学校(理工系以外卒)	実務経験4年以上
⑥ 高等学校(理工系卒)	実務経験5年以上
⑦ 高等学校(理工系以外卒)	実務経験6年以上
⑧ その他	実務経験9年以上

【注】実務経験：火葬業務、電気・燃焼関係業務、遺体取扱業務、電気主任技術者・電気工事士、乙種・甲種危険物取扱責任者、建築物環境衛生管理技術者、廃棄物処理施設技術管理者等環境衛生関係資格保有者及び資格認定委員長が特に承認した者

1-6 通信教育の受講申込期間と通信授業・面接授業期間（各コース共）

	【申込期間】	【通信授業開始日】	【修了予定日】
■ 第38期生	平成28年 6月 1日～ 7月 31日	平成 28年 8月 1日	11月30日
■ 第39期生	平成28年 10月 1日～ 11月 30日	平成 28年 12月 1日	翌年 3月31日
■ 第40期生	平成29年 2月 1日～ 3月 31日	平成 29年 4月 1日	7月31日

【注】1) 通信授業開始前でも、受講手続が済み次第、第1回配本を行います。
2) 面接授業は、各期生とも通信授業が終わった翌月の下旬に1日のみ行います。

1-7 資格認定証の交付

通信授業課程及び面接授業課程を修了した方には、火葬技術管理士資格認定委員会(委員長:横田勇 静岡県立大学名誉教授)の認定した火葬技術管理士2級又は1級の認定証を交付します。

2 受講のための手続き(写真の添付)

■ 受講希望の方は、別添の受講申込書に必要事項を記入し、写真2枚(縦3cm×横2.5cm)のうち、1枚を申込書に貼り、1枚は資格証用のため申込書に添付して郵送して下さい。なお、写真は肩まで映っているものにして下さい。

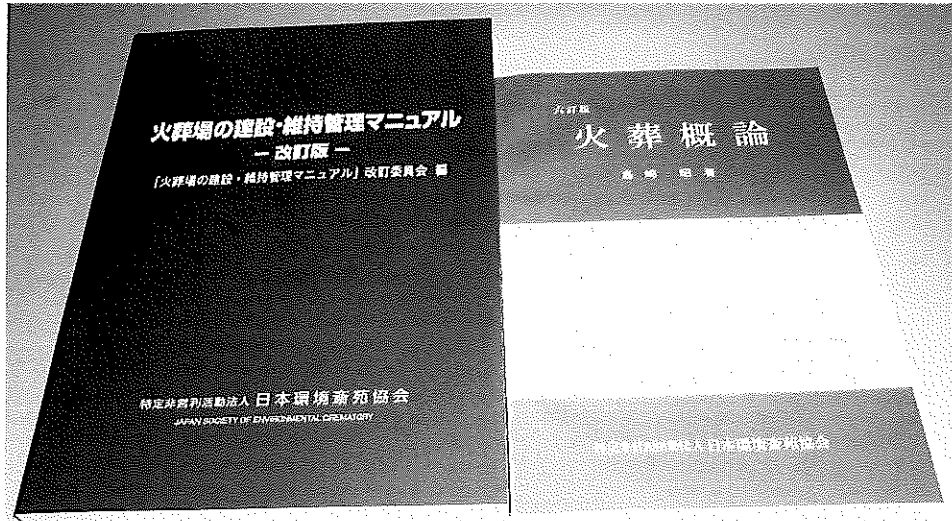
◎ 受講料は受講申込時に、次の口座に振込んで下さい。

振込先:三菱東京UFJ銀行 川崎駅前支店
口座番号:普通預金 4566982
口座名義:特定非営利活動法人 日本環境斎苑協会
省略して、トクヒ)ニホンカンキョウサイエンでも振込可

住所:〒210-0828 川崎市川崎区四谷上町10-6
TEL 044-270-0123 FAX 044-270-0766
ホームページアドレス: <http://www.j-sec.jp>

※ 非会員で火葬場管理者研修会受講5年以内の方は、1万円の割引、面接授業の免除があります。

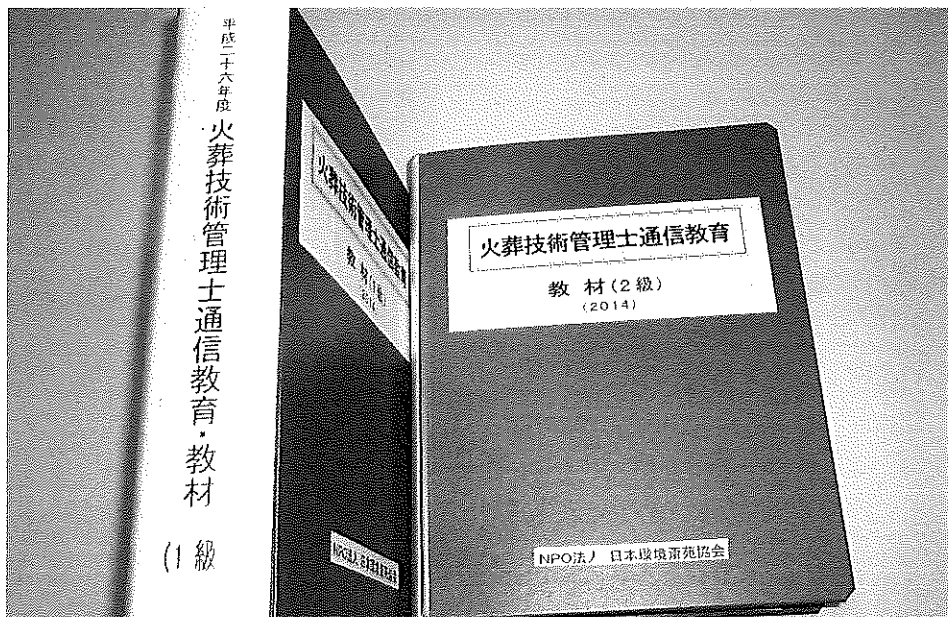
※ なお、申込書受理通知後は、理由の如何を問わず受講料の返金はありません。



1級・2級共通 主テキスト（火葬概論、火葬場の建設・維持管理マニュアル—改訂版）



補助テキスト（改訂版）第1～3分冊、添削問題、レポート用紙（1級用・2級用）



綴り込み用専用ファイル（1級用・2級用）

受講番号
事務局で記入

火葬技術管理士通信教育(写真2枚必要)

受講申込書

申込日 平成 年 月 日

②、⑨、⑩、⑪、⑫、⑬は、該当するものに○をして下さい。

フリガナ		② 昭和 年 月 日生 平成 男・女 (歳)	⑧ 写真貼付欄 サイズ 3×2.5cm 正面、上半身脱帽 (おおむね胸から上) 無背景で、6ヶ月以内に撮影したものに限る
① 氏名			
③ 自宅住所	〒	TEL () FAX ()	
フリガナ			⑨ 希望連絡先 1. 自宅 2. 常駐先 3. 所属先
④ 常駐勤務先名			
⑤ 常駐勤務先住所	〒	TEL () FAX ()	
フリガナ			
⑥ 所属勤務先名			
⑦ 所属勤務先住所	〒	TEL () FAX ()	

⑩ 受講コース	火葬技術管理士通信教育	2級コース	1級コース
⑪ 該当するものに○印	1. 大学(理工系) 2. 大学(理工系以外) 3. 短大・高専・旧専(理工系) 4. 短大・高専・旧専(理工系以外) 5. 高校(理工系) 6. 高校(理工系以外) 7. その他()		
最終学歴	学校名	学部名	学科名 卒業年月 昭和 平成 年 月

⑫ 当会会員の有無	① 日本環境斎苑協会の会員 ② 非会員 ※該当番号に○印をつけて下さい。
⑬ 当会主催行事の参加状況	① 火葬場指定管理者セミナー (年参加)、② 火葬場管理者研修会 (年参加) ③ 火葬技術管理士通信教育 (年参加)、④ 全国火葬情報交換会 (年参加) ※該当番号に○印をつけ、参加した年を記入して下さい。

実務経歴 (下記参照)	年 月 ~ 年 月
	年 月 ~ 年 月
	年 月 ~ 年 月
	年 月 ~ 年 月

実務経験	年 月
年 数	※

※ 募集要項の実務経験をご覧ください。

○実務経歴欄は、次のようにご記入ください。

- 【例】 昭和 50 年 4 月 ~ 平成 5 年 3 月 ○○火葬場
 平成 5 年 4 月 ~ 平成 10 年 3 月 ○○火葬場場長
 平成 10 年 4 月 ~ 現 在 ○○(株)○○工場ボイラ係

貼 付 欄
<p>※ 非会員で火葬場管理者研修会を 5 年以内に受講された方は、受講年度をご記入ください。 (料金割引、面接授業免除)</p> <p style="text-align: center;">平成 年度に受講</p>
特 記 欄 (振込等についてご事情のある場合ご記入下さい)

【注】

☆受講料振込みの写しを貼付して下さい。